

## 意見に対する審議会の考え方

### 第3次基本構想素案について

- ・市民主体の計画づくりができていないから、「市民活動を強化する」や「商工業を応援するまち」という表現は、自治とは程遠い。  
市民主体のまちづくりを進めていくよう審議会として努力します。
- ・地域力  
基本計画策定の際に検討します。
- ・基本・基礎の本質「市民の市民による市民のための」  
市民主体のまちづくりを進めていくよう審議会として努力します。
- ・道路は広く作ればそこへ車が多くなることもある。狛江は生活道路を充実させ、小さな価値を大きい広い道路で分割するようなまちづくりはやめるようにしていくとよいのでは。  
道路の安全面や環境面などについて検討します。
- ・公立保育園、家庭支援センター、学童保育、小学生クラブ等しっかり増やしていくようなまちづくりをしてほしい。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・弱者に対する優しいまちづくりを考えて欲しいと思います。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・障がい者が住みなれた地域で自立していくためには、それなりの自立できる施設が必要だと思うので、施設（働く場）を増やす必要があります。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・医療機関、ケアマネージャー、ヘルパーステーション、訪問看護、介護施設など連携できる体制が必要。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・市民自治の重視賛成 「生涯学習を通して学びあうまち」が一層大事だと思います。言い換えると、小さい政府論からのサービス切り下げに対し、基本構想・基本計画を行政（審議会も含め）は守るべきである。これが崩れるとせっかく大筋を決めても意味がないと考えます。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・産業政策について  
審議会として検討します。
- ・市内で生活に必要なものがすべて整うような町を希望しますが、現在の狛江では無理ですが、便利な町をどう考えていくのでしょうか。  
基本的には市内で全て揃うことが望ましいので、そのようなまちするための施策を基本計画策定の際に検討します。
- ・商店がなくなっていくこと、農地が少なくなってどんどん宅地が建っていくことに緑のまちがなくなっていくのではないのでしょうか どのように守るのが具体的に示してほしい。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・若者の起業を支援する取組みも必要ではないでしょうか。  
基本計画策定の際に検討します。
- ・計画期間が20年では長すぎる。多摩他市の例でも20年としているのは僅かに数市と聞いている。（3市のみ、10・12年は18市）10年又は8年間で、5年又は4年で中

間見直しが現実ではないか。20年では関心が薄れる。

長期的な展望を持つことが望ましいこと、また継続性も有用であることから、審議会として計画期間は20年、10年で見直しとしました。

審議会について

- ・審議対象の限定（狭めて審理を深くするため）国・都の扱っている問題を除く、市民の人生目標として、自由意志を持って活発に起業、市民同士で協業をすればよいから。法人・団体に任せればよい

基本計画策定の際に検討します。

- ・狛江市の場合、社会教育の充実によりゆりかごから墓場までといわれる充実した市民生活を送っています。是非市民の声をよく聞いていただきたいと思います。

市民フォーラムについて

- ・主権在市民として「市民」が主催する説明、課題分析、解決への道を、口頭をもって（文章を、聞きながら、書くことは、いかに大変か）披れきする機会を、はじめに与えるべきである。

次回以降の参考とします。

その他

- ・武藤先生の講演にあったボトムアップだとすると、6月上程はおかしいですね。色々計画を決めてその計画実施のためにこういうまちにするという構想にしてください。

スケジュールは柔軟にするよう行政に要請します。

- ・第2次基本構想の総括が、素案にある「はじめに」位でしかないとしたら、今回の第3次基本構想も同じ運命にあるのではないかと。20年構想の空虚な実態が浮かび上がってくる。総括と反省点を第3次の起点とすべきだろう。

第2次基本構想の検証は、一定の整理のもと行っています。

- ・共通課題（困りごと、悩み事、共通苦痛からの開放）（そのときの人の数は0.001%、少数派）（自由に任せればよいこと。「音楽の街」「絵手紙」など）

審議会として検討します。

- ・「市民」の基本的な人権 自由：起業は自由であり、審議対象から除くべし 個人の尊厳の尊重 生死の狭間が基礎の本質

審議会として検討します。

- ・「市民」の不在。「市民の痛切な課題」（基本基礎の本質の欠如）

審議会として配慮しています。

- ・「市民」の排斥、排除

審議会として配慮しています。

- ・市民の方向性は明確ですが、行政の取組みの姿勢が不明。

基本計画・実施計画を踏まえて、取り組んでいきます。

- ・素案は、本日説明を初めて受けたので、質問できる段階ではない。具体的になった時に様々な意見が出るものと思われる。

- ・公債費割合の大きさに驚きました。

- ・3月に引っ越して来ました。町を理解し一日でも早くなじめる様参加いたしました。

- ・絶え間なき改革（明日は今日となる）